

23年5月「大津市議会定例会」のご報告



このたび、「みんなの党大津」にとってはじめての大津市議会が5月31日から6月17日まで開催されました。大津の諸問題について議案が提出され、審議に加わり、採決に参加しました。

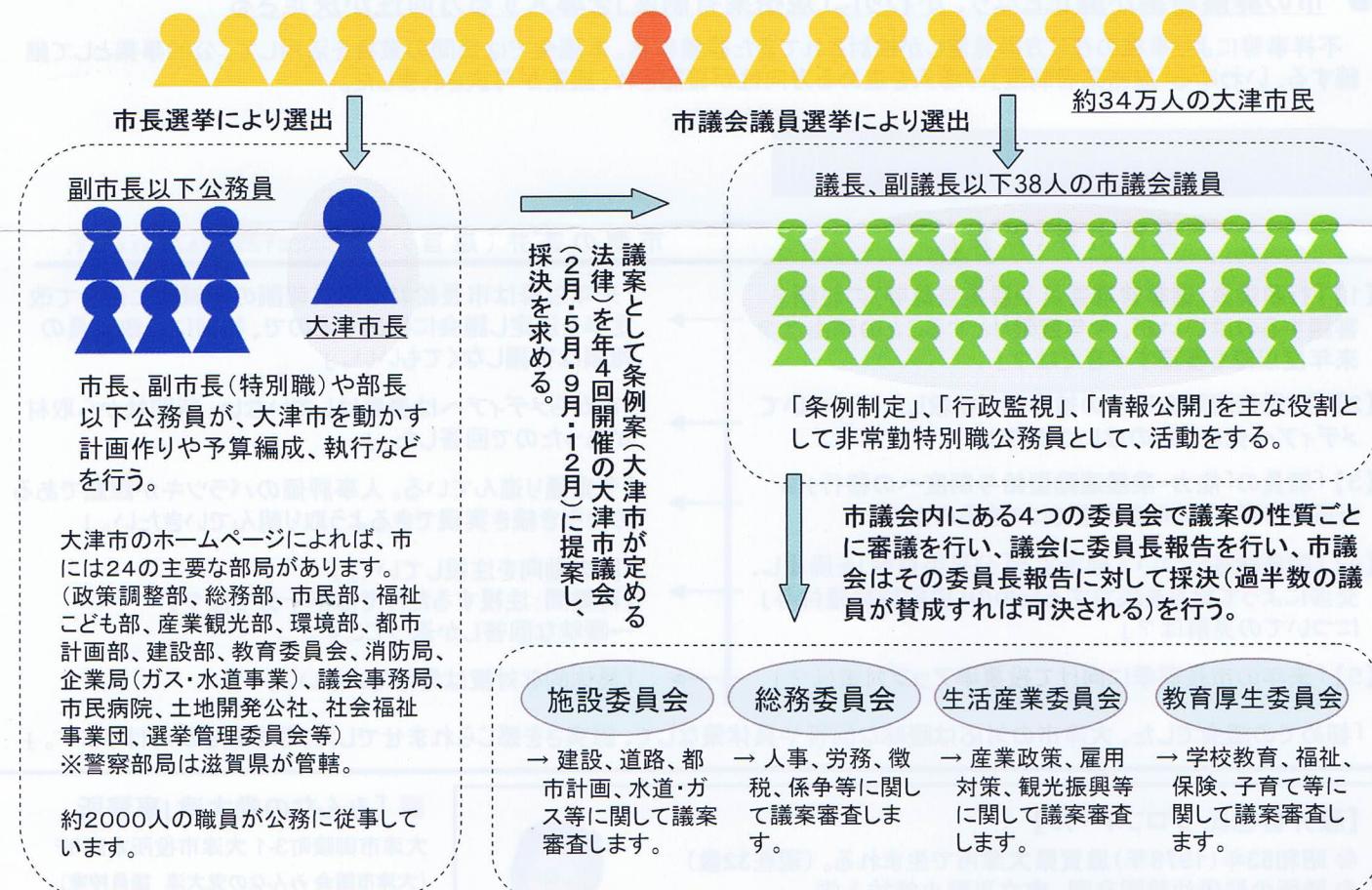
今号は、大津市議会とはどのようなところなのかを、わかりやすく解説したいと思い編集しました。また、「みんなの党大津」を代表し、一般質問として5つの事柄を取り上げましたので報告いたします。

なお、裏面には「大津市議会トピックス」をまとめました。ぜひとも引き続き、みんなの党を応援いただけましたら幸甚です。

みんなの党大津 藤井哲也

「大津市議会」ってどんなところ？

大津市議会は皇子山にある大津市役所本館3階にあります。同じく本館3階に会派(グループのようなもの)ごとに議員控室があります。



大津市のホームページによれば、市には24の主要な部局があります。
(政策調整部、総務部、市民部、福祉
こども部、産業観光部、環境部、都市
計画部、建設部、教育委員会、消防局、
企業局(ガス・水道事業)、議会事務局、
市民病院、土地開発公社、社会福祉
事業団、選舉管理委員会等)
※警察部局は滋賀県が管轄。

約2000人の職員が公務に従事して
います。

■ 大津市議会の年間スケジュール(本年度予定)

※ 大津市議会はインターネット中継されています。傍聴も可能です。

5月 定例会	9月 定例会	12月 定例会	2月 定例会
閉会中は市民活動	閉会中は市民活動	閉会中は市民活動	閉会中は市民活動
5/31-6/17	9/5-9/26(予)	10/4-10/13(予)	12/1-12/20(予)

5月大津市議会定例議会トピックス

大津市議会ホームページで議事録、録画をご覧になれます。
また、議案ごとの賛否も会派単位でまとめられています。ご覧くださいませ。

去る5月31日から6月17日の18日間、大津市議会5月定例会が開催されました。新人議員10人のうち9人が「一般質問」(市政全般なんでも大津市の執行部に質問することが可能。議案に対しての質問のことを「質疑」と言います。市議は質問はできますが、要望はできないルールになっています)にたちました。

● 「議員報酬20%カット条例」が反対多数で否決さる

会議案(議会提出の議案のことを会議案と呼びます)として提出された「議員報酬20%カット条例」が否決されました。

賛成したのは、みんなの党、共産党、清正会、風の計10人で、自民系の湖誠会、大志会、民主系の市民ネット21、公明党的な計28人が反対しました。厳しい財政や震災による救援活動による市負担の増大に寄与せんがためのものですが、反対派は「報酬審議会」で議員報酬の適正さをしっかり審議すべきとの理由のようです。市民の政治不信を懸念します。

● 「行政委員の報酬を審議するための改正条例」が本年度限定で可決さる

非常勤の行政委員(選挙管理委員や農業委員、監査委員、公平委員など)の報酬のあり方を審議すべく、改正条例が提出されました。実に十数年ぶりに審議会が開催されることになります。しかしながら、審議を「本年度限り」とする改正条例のため、みんなの党大津は「来年度以降も引き続き審議すべき」との立場から反対討論を行い、唯一の反対票を投じました。

● 市の葬儀事業が廃止となり、かわりに「規格業者制度」を導入する方向性が決定さる

不祥事等により事業の在り方の見直しが検討されてきた葬儀事業。本議会では民間の業者を活用して、公的事業として継続する、いわゆる「規格業者制度」の導入を進める方向性が確認され、議案が可決されました。

藤井てつや議員の市議会での質問

質問内容(概要)	市側の答弁(趣旨) ※ニュアンスに若干の違いがある場合もあります。
【1】「行政委員(選挙管理委員や農業委員等)の報酬を審議するのはいいが、今年度限りとすることの理由は? 来年度以降も審議すべきでは?」	「来年以降は市長給料や議員報酬の増減幅に併せて改定率を決定し議会に提出するので、特別に行政委員の報酬は審議しなくてもいい。」
【2】「市民病院談合事件の被害額を相殺した件についてメディアへ発表したのはいつか?」	「市からメディアへは発表はしていない。新聞社から取材があったので回答した。」
【3】「職員の「能力・業績連動型給与制度への移行」は計画通り平成24年度末までにできるのか?」	「予定通り進んでいる。人事評価のバラツキが課題であるので引き続き実現できるよう取り組んでいきたい。」
【4】「職員給与について勧告する「公平委員会」を廃止し、交渉によって給与を決定するための「協約締結権付与」についての見解は?」	「国の動向を注視していく。」 【再質問: 注視するだけでは不十分では?】 →曖昧な回答しか返ってこず。
【5】「来年の市長選挙に向けて投票率アップ対策は?」	「具体的な対策は考えていない。」

「初めての議会でした。大津市の対応は曖昧な回答や具体策なしで、誠実を感じられませんでした。引き続きがんばります。」

【藤井哲也氏 プロフィール】

- 昭和53年(1978年)滋賀県大津市で生まれる。(現在32歳)
- 聖母幼稚園卒園、市立平野小学校入学。
- 小6のときに転校、市立真野小学校卒業、真野中学校卒業。
- 県立東大津高等学校卒業。
- 平成13年(2001年)立命館大学法学部卒業。
- 人材派遣、社会人教育、介護のヒューマングループに入社。(営業職)
- 平成15年(2003年)若者の就職支援会社(株)パシオを起業、代表就任。
- 平成23年(2011年)大津市議会議員に初当選。みんなの党大津代表に就任。



大津市議会では現在、「施設常任委員会」、「地球温暖化対策特別委員会」に所属

■ 「みんなの党大津」事務所

大津市御陵町3-1 大津市役所本館3F
(大津市議会 みんなの党大津 議員控室)

■ 真野事務所(藤井哲也事務所)

大津市真野1丁目13-5-205

<http://www.fujiitetsuya.jp>

電話 080-5345-5375

FAX 050-3488-7717

メール tetsuya @ fujiitetsuya.jp
ツイッター @fujii_tetsuya